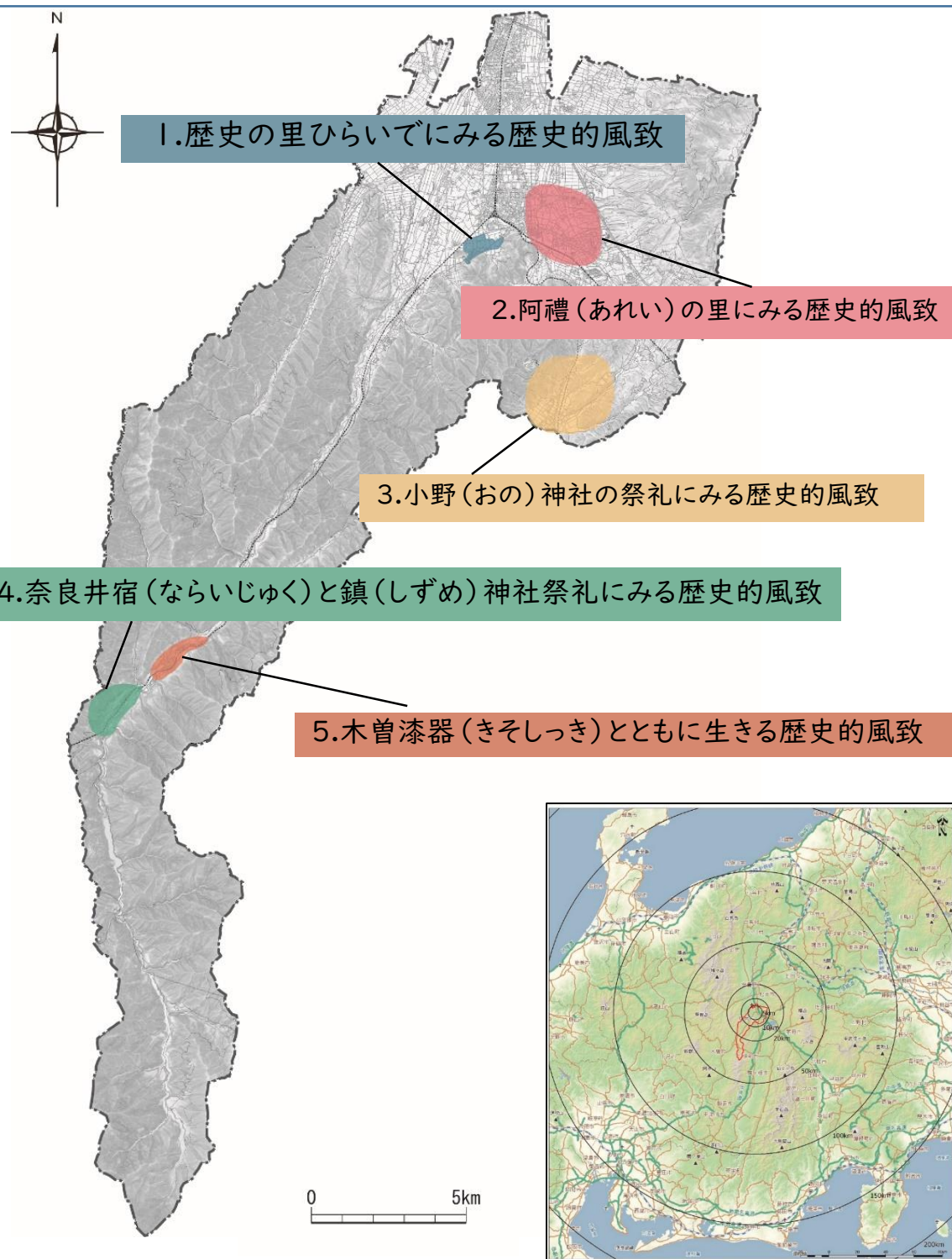


塩尻市の維持向上すべき歴史的風致

塩尻市歴史的風致維持向上計画

計画期間：令和6年度（2024）～令和14年度（2032）

塩尻市は、長野県のほぼ中央に位置し、周囲を山に囲まれた田園風景が広がる、清浄な水と緑に育まれた歴史あるまちです。市域における人々の生活の始まりは旧石器時代までさかのぼり、縄文時代の遺物からは当時から人や物の交流があったことが分かっています。また、近世には五街道の一つである中山道や善光寺（ぜんこうじ）街道・三州（さんしゅう）街道といった街道が整備されたこと等により、いくつかの宿場が構築され、これ以降の歴史的集落や建造物が今も市内に散在しています。高地型の気候や植生等から豊富な山林資源を有しているため、伝統木工芸が発達しており、地域固有の祭礼行事や文化的な活動が受け継がれていることとも相まって、歴史的建造物と市民の織り成す伝統的活動が一体となって、豊かな歴史的風致を形成しています。



1. 歴史の里ひらいでにみる歴史的風致

平出遺跡を中心とした一帯では、過去と現代がクロスオーバーしたこの地ならではの特色ある歴史的風致が形成されています。また、地域ぐるみの清掃活動や花壇づくりなどの美化活動が長い年月にわたって続けられ、泉と川と地域住民により形成された里山を舞台とした良好な景観がみられます。



2. 阿禮（あれい）の里にみる歴史的風致

中山道沿いの塩尻宿を中心に、小野家住宅や堀内家住宅などが建ち並ぶ歴史あるまちなみやそれを囲む田園風景と阿禮神社祭礼での神輿や勇壮な舞台、それを曳く氏子らが一体となり、笛や太鼓の音が色を添えた良好な歴史的風致を形成しています。



3. 小野（おの）神社の祭礼にみる歴史的風致

信濃国二之宮（にのみや）として崇高されてきた小野神社を中心とした御柱（おんばしら）祭りや年の初めのねんじり棒祭などの人々の活動が、普段は厳かな社叢（しゃそう）に囲まれた境内地とその周辺の山々や農村風景などと一体となって、良好な歴史的風致を形成しています。



4. 奈良井宿（ならいじゅく）と鎮（しずめ）神社祭礼にみる歴史的風致

鎮（しずめ）神社で行われる祭礼は、奈良井宿に住む人々を中心に古くから受け継がれているもので、その獅子頭（しがしら）のお払いや囃子（はやし）の音、神輿（みこし）の掛け声は奈良井宿周囲一帯にも響き渡り、建ち並ぶ歴史的な町並みと相まって、良好な歴史的風致を形成しています。



5. 木曽漆器（きそしっき）とともに生きる歴史的風致

木曽平沢（きそひらさわ）は、昭和の漆器産業が盛んな時期の建造物が多く残され、今でも作業場としての土蔵を使用している家も多くあり、職人の町を肌で感じる事ができ、漆器生産から販売までを行う漆工の町と呼ぶにふさわしい景観を形成しています。



(4) 歴史文化を活かした観光振興・地域活性化に関する事業